

<次回自動車重量税額照会ツール FaWebWgt.exe>

ご利用前に

MicrosoftEdgeWebview2Setup.exeを実行し、インストールしてください。

- ・ FaWebWgt.iniを読み込み起動します。
- ・ 同一フォルダ内にFaPro.iniがある場合は、FaPro.iniを読み込み起動します。

The screenshot shows the FaWebWgt.exe application window. At the top, there are input fields for '車検日付' (Vehicle Inspection Date) with a range from 'R04/06/16' to 'R04/09/30', and '顧客コード' (Customer Code) and '車両コード' (Vehicle Code) fields. A '0件' (0 items) indicator is on the right. Below this is a dropdown menu for 'WEB照会の検査予定日' (WEB Inquiry Inspection Scheduled Date) set to '車検日付の1ヶ月前とする' (Use 1 month before inspection date). A table header is visible with columns: '選択' (Select), '顧客コード' (Customer Code), '顧客名' (Customer Name), '登録番号' (Registration Number), '車台番号' (Vehicle Number), '初度' (First Time), '車検日付' (Inspection Date), '現在の重量税' (Current Weight Tax), and 'WEBの重量税' (WEB Weight Tax). At the bottom, there are five buttons: '検索(F)' (Search), '解除(R)' (Reset), 'WEB照会(W)' (WEB Inquiry), 'データベース更新(U)' (Update Database), and '閉じる(C)' (Close). Red circles with numbers 1 through 5 highlight these buttons.

①車検日付の設定

車検日付を設定します。初期設定では、今日の日付から2か月後の月末までが設定されます。必要に応じ、顧客コード、車両コードにより、抽出するデータを絞り込むことができます。

②WEB照会の検査予定日の設定

検査予定日を下記の中から選択します。

- ・ 車検日付とする
- ・ 車検日付の1ヶ月前とする(デフォルト)
- ・ 車検日付の2ヶ月前とする

③検索

車検日付、顧客コード、車両コードの組み合わせで車両台帳を検索します。

※検索条件をリセットするには、解除をクリックします。

④WEB照会

チェックされた行の車台番号及びWEB照会の検査予定日に基づき次回重量税照会サービスにアクセスし、重量税額を取得します。

※取得できなかった時は「照会なし」と表示されます。

※自動二輪車は非対応のため「照会なし」と表示されます。

⑤データベース更新

チェックされた行の重量税をWEB重量税額に更新します。